

菩提寺まちづくり協議会 通常総会議事録

日 時 平成 31 年 4 月 21 日(日)13 時 30 分～15 時 30 分

場 所 湖南省菩提寺まちづくりセンター 多目的ホール

1. 開会の辞 司会 栗津副会長
2. 会長挨拶 木ノ下会長
3. 来賓祝辞 谷畑市長
4. 来賓紹介

《湖南省市長》谷畑英吾様 《湖南省市議会議員》植中都様 《湖南省市議会議員》菅沼利紀様
《菩提寺小学校校長》奥野高明様 《菩提寺北小学校校長》廣瀬久忠様
《菩提寺こども園園長》入船千佳様 《ひかり幼稚園園長》池村典子様
《近江ちいろば会理事長》森口茂様 《湖南省消防団第 2 分団第 1 1 班班長》伊地知嵩様
《民生委員児童委員 菩提寺小学校区 学区長》井上光生様
《民生委員児童委員 菩提寺北小学校区 学区長》新田晃一様
《民生委員児童委員 菩提寺》城貝定雄様
《民生委員児童委員 北山台》川嶋富紀子様
《民生委員児童委員 みどりの村》小谷豊様、坂田進様
《民生委員児童委員 イワタニランド》亀井由美子様、小田垣玲子様
《民生委員児童委員 サイドタウン》藤澤純子様
《菩提寺北学区 主任児童委員》大黒直子様

※御公務のある方はその後御退席

5. 総会成立宣言 司会 栗津副会長

代議員数 42 名中 総会代議員出席者 33 名 委任状提出者 5 名

菩提寺まちづくり協議会会則第 22 条 1 項に基づき、平成 31 年度菩提寺まちづくり協議会が
成立したことを宣言致しました。

6. 議長・書記選出 議長 平塚氏(近江台) 書記 上原(みどりの村)

7. 議案

第 1 号議案 平成 30 年度事業報告・会計報告

第 1 号議案 1 菩提寺まちづくり協議会会議及び活動報告 木ノ下会長 (別紙総会資料参照 1P)

○通常総会 平成 30 年 4 月 22 日(日)

○合同役員会 H30. 4/11 5/9 6/13 7/11 8/8 9/12 10/10 11/14 12/12

H31. 1/9 2/13 3/13

○広報誌 まち協だより 年 3 回発行(9 月、10 月、1 月)

○他の主な活動 タケノコ掘り・しいたけ販売、夏休み夜間巡回、夏休み勉強会、
認知症高齢者の発見・保護勉強会、すくすく食堂(子ども食堂)開設、
菩提寺まちづくりフェスタ 2018 開催、菩提寺学区親善グラウンド・ゴルフ大会、
竹林整備と竹林見学会実施、菩提寺山初日の出ハイキング、
指定管理 菩提寺まちセン・コミセン・運動広場の運営管理

○地域まちづくり協議会会長会議 年 4 回開催

H30. 12/1 地域まちづくりフォーラム 区長会検討部会とまち協代表者の協議

H30. 1/29 各まち協と区長会との意見交換会

第1号議案2 福祉・安全委員会事業報告・会計報告 浅井(長)委員長 (別紙総会資料参照 2P)

事業目的：子供から高齢者が安心して暮らせる地域づくり

実施期間：H30.4.1～H31.3.31

事業計画・予算計画

① 菩提寺地域防災事業	当初 121,840 円	見直し 20,920 円
② 子育て事業		440,000 円
③ 認知症啓発と捜索隊研修会		80,000 円
④ 合同事業		0 円
予算合計	540,920 円	

事業実績・会計報告

① 菩提寺地域防災事業	18,320 円
・防災士の継続的育成	18,320 円
・緊急時における「まちづくりセンター」と各区の連絡手段確保	－円
各区の保有無線機を調査⇒統一規格の簡易登録用無線機購入を提案	
・(仮称) 湖南省防災会設立準備会に参加(第1回：2/23、第2回：3/23)	－円
② 子育て事業	445,699 円
・子ども食堂の定着(名称：菩提寺「すくすく食堂」)	445,699 円
月1回の定期開催	
[合計11回 参加者合計637名(子ども：463名 大人：174名)]	
財源対策として大人の参加費値上げ、市の助成金申請、寄付受領団体申請	
③ 認知症啓発と捜索隊研修会	86,394 円
・認知症の勉強会実施(兼人権まちづくり懇談会)⇒9/14 参加者90名	
・独り歩き高齢者の発見・保護訓練事前勉強会実施⇒10/14 参加者60名	
追加で観察役、独り歩き役と各区代表者との打合せを実施⇒11/11	
・発見保護訓練実施⇒11/25 (今年で4回目)	
みまもりタグの活用挑戦 訓練規模は95名	
今年度から近江台も参加(7区全区参加)	
・講演会開催 参加者51名 内容：「認知症の母を介護して感じる人生の豊かさ」	
④ 合同事業	0 円
・まちづくりフェスタ 委員会として「サークル等発表会」を担当	

支出合計 550,413 円

予算残高 -9,493 円

事業収入

① 子ども食堂参加費(第7回～第17回)	99,300 円
収入合計	99,300 円

○子ども食堂参加申し込み方法にネット申込(アドレスは案内チラシにQRコード掲載)を追加
⇒まちセンの受付負荷軽減

○こども食堂の“遊びと学ぶ”には、ボランティア・まち協の他委員会・土曜日事業支援メンバーに協力いただく。

- J A様や平和堂様からの寄付(お米、商品券)や商店・個人の方からの食材提供をいただき活用。
 - 滋賀の縁創造実践センターからの子ども食堂に対する助成金が30年度で終了。
 - 発見・保護訓練に「みまもりタグ」の活用を試みたがうまく使いこなせなかった。
- しかし実際には有効な手段である。

第1号議案3 文化芸術委員会事業報告・会計報告 田中委員長 (別紙総会資料参照 3P)

事業目的：自然と歴史文化を生かしたまちづくり

実施期間：H30.4.1～H31.3.31

事業計画・予算計画

- ① 歴史文化資料室の維持管理と企画展開催
 - ・フェスタに合わせて企画展を開催 90,000円
 - ・歴史講座の開催 年3回開催 60,000円
 - ・博物館協議会への参加 20,000円
- ② 菩提寺山の散策路の整備
 - ・歴史の小径の整備作業(年10回実施) 45,000円
 - ・散策路の草刈り、散策路の補修(年5回実施 不定期) 15,000円
- ③ 菩提寺の歴史の伝承
 - ・土曜日事業を通じてワークショップを開催 20,000円
 - ・地域活性化推進モデル事業取り組み 239,000円
 - 予算申請で増額 48,000円

予算合計 537,000円

事業実績・会計報告

- ① 菩提寺歴史文化資料室の企画展示 155,785円
 - ・歴史講座の開催 H30. 6/23 11/10 H31. 3/23 (計3回)
 - ・博物館協議会への参加 年会費 (今年度から)
- ② 菩提寺山散策路の整備(歴史の小径含む) 41,980円
 - ・丸杭、ロープ、手袋、整備工具
- ③ 菩提寺の歴史の伝承 52,700円
 - ・歴史ワークショップ
 - ・歴史学習で使用のパネル購入

新型交付金事業

- ④ 歴史文化保存事業(諸先輩に聞く昭和前半の菩提寺Ⅱの発行)
 - ・予算 287,000円⇒新型交付金 48,000円増額

支出合計 531,617円

予算残高 5,383円

事業収入 18,300円

- ・内訳：歴史散歩の本(@1,000円)18冊、DVD(菩提寺の祭り)(@300円)1枚の売上げ

- 今回の歴史文化資料室での企画展では、展示パネルをすべて自分たちの手で作成し、展示内容も自分たちで調査し、資料を集めて展示出来た。パネル作成費用が削減できた。
- 4年前から菩提寺山の散策路の整備を行ってきて、ハイキングが出来るようになったが、今回観光協会発行の湖南市観光マップ「ぶらりこなん」に菩提寺山ハイキングコースが掲載された。30年度は新たに見つかった「矢穴石」や「古墳」があり、今後これらの現地見学ができる

きっかけを作っていきたい。

第1号議案4 地域活性化委員会事業報告・会計報告 浅井基義委員長 (別紙総会資料参照 4P)

事業目的：地域にコミュニティビジネスを起業

実施期間：H30.4.1～H31.3.31

事業計画・予算計画

① 地産地消の推進	30,000 円
② まちづくりセンターを地域情報の発信の場にする	18,000 円
③ 自然を大切にし、触れ合うまちづくり	280,000 円

予算合計 328,000 円

事業実績・会計報告

① 地産地消の推進	37,334 円
・シイタケの育成と販売 (まちづくりセンターで販売)	
・ヒラタケの育成と販売 (まちづくりセンターで販売)	
② まちづくりセンターを地域情報の発信の場にする	12,900 円
・各区、自治会単位で竹の子堀りの実施 (4月上旬～5月上旬)	
・タケノコの販売 (4月上旬～5月上旬)	
・竹材の加工品の作成 (6月 水鉄砲、2月 竹箒製作)	
・カブト虫の育成と販売 (各地区の夏祭り、湖南省の夏祭りでは、商工会の協力で販売)	
③ 自然を大切にし、触れ合うまちづくり	280,217 円

・施設の整備と充実 (滋賀県立大学生による補修作業)

・竹林全体の整備

・竹林施設に名称を付ける

・地域ボランティア、甲西北中との協力関係をつくる

(県立大の学生との環境学習、ボランティアとの竹林の清掃など)

支出合計 330,451 円

予算残高 -2,451 円

事業収入 160,300 円

内訳：筍売上金 79,000 円、カブト虫売上金 32,000 円、ヒラタケ売上金 26,200 円、
椎茸売上金 11,700 円、フェスタ販売売上金 11,400 円

○今期まち協で竹の粉碎機を購入してもらい、竹林整備の予定が自由に設定できるようになり、レンタルと違い整備日程が容易になった。

○筍が豊作で、筍堀には、各自治会を初め約 300 名が楽しんでいただいた。

○筍は豊作でしたが、自治会の筍堀を優先した為、売り上げ金額は多くなかった。また椎茸の原木も老朽化して、収穫量も減少。

○椎茸原木の老朽化と夏場の酷暑により、収穫量が減少し収入が減少。

○カブト虫の育成は、竹林の廃竹をチップ化した物を腐葉土にして、費用を削減が出来売り上げに貢献できた。

○土曜日事業では、水鉄砲作り、竹箒作りに協力し参加者の皆様には好評。

○例年3月に行っていた、滋賀県立大の学生による、バンブーハウスの補修、整備を9月～11月に実施。学生の参加者も多くあり、施設の整備も充実した。併せて甲西北中との環境学習も学生に実施してもらった。

第1号議案5 子ども育成委員会事業報告・会計報告 東良委員長（別紙総会資料参照 5P）

事業目的：「地域の子どもは地域で守り育てる」をスローガンに子どもたちの健全育成を図る。

実施期間：H30.4.1～H31.3.31

事業計画・予算計画

- | | |
|------------------------------|-----------|
| ① 子ども達を見守り安全で安心できるまちづくりを目指す。 | 50,000 円 |
| ② 子ども達と地域の大人達との交流を図る。 | 360,000 円 |
| ③ 事業目的達成の為、青少年育成市民会議と連携する。 | 0 円 |

予算合計 410,000 円

事業実績・会計報告

- | | |
|--|-----------|
| ① 子どもは地域で守り、安全安心できるまちづくり | 50,975 円 |
| ・夏休み夜間巡回（両小学校区内） 計8回、21：00～22：00 延べ36名の動員 | |
| ・愛のひと声あいさつ運動（両小学校校門付近） 計8回、7：40～8：45 延べ42名の動員 | |
| ② 子ども達と、地域の人達との親睦を深める。 | 359,174 円 |
| ・ペットボトルロケット大会（土曜日事業） 参加者合計52名、児童・保護者と地域の人達との連携、連帯が育まれた。 | |
| ・ハリキリンピック（菩提寺まちづくりフェスタ） 小学生・未就学児を中心に287名の参加、北中生のサポートもあり大盛況であった | |
| ・すくすく広場 民生委員児童委員との協働で未就学児を対象に81名の参加。 | |
| ③ 事業目的達成の為、青少年育成市民会議と連携する。 | 0 円 |
| ・市民会議研修会への参加 5/11（金）青少年育成市民会議評議員総会出席 | |
| ・社会を明るくする推進大会の参加 7/3（火）市内スーパー他、非行防止のぼりを設置、チラシの配布 | |
| ・市および県青少年育成大会の参加 8/18（土）滋賀県中学生広場「私の思い2018」参加（和邇）、12/2（日）第15回湖南省青少年育成大会あおはる祭参加（石部文化ホール） | |

支出合計 410,149 円

予算残高 -149 円

事業収入 0 円

- 特によかった点・H31 1/27（日）開催のすくすく広場は、当日未明より降り続けた大雪の中スタートした。
- スタッフの集合時刻を1時間繰り上げ、センター周辺の雪かきを行った。
- 悪条件の中、私たちの予想を上回る多数の元気な参加者を迎え、全員で1つの事業を成しえた達成感を共有できた。
- 次年度の課題・世代間交流をさらに発展させる意味合いにおいて、甲西北中学校の生徒さんにサポーターとしてお声かけをさせていただきたいと思えます。

第1号議案6 まちづくりフェスタプロジェクト事業報告・会計報告 川上リーダー（別紙総会資料参照 6P）

事業目的：菩提寺学区住民が主体となり一堂に会する親善事業の実施

実施期間：H30.4.1～H31.3.31

事業・予算計画

- ① まちづくりフェスタ準備委員会の開催（H30.7月）
- ② まちづくりフェスタ実行委員会の開催（H30.8月～9月）
- ③ まちづくりフェスタ事前準備とフェスタの開催（H30.10月）

予算 300,000 円

事業実績・会計報告

① 準備委員会・実行委員会とも予定通りに開催 0 円

② まちづくりフェスタの開催

開催日：H30.10/28（日） 開催場所：菩提寺まちづくりセンター

開催内容：サークル発表部会	21	サークルが発表	20,573 円
模擬店部会	15	店およびまち協カフェ	96,621 円
展示部会			16,409 円
本部共通経費			83,444 円
送迎バス			52,400 円

支出合計 269,447 円

予算残高 30,553 円

事業収入 0 円

○模擬店：11時頃に売り切れた模擬店もあった。

→ 終了時刻が同じくらいになるように販売量調整が必要

○展示部会：グループで出展した場合、全作品に代表者の住所（区名）が表示された。

→ 個々の区名を表示

○サークル発表：観客席が子ども園出演時に不足 → 来賓席を含め、レイアウト変更

○次回より、アーバン銀行横の空地が駐車場として使用出来なくなる予定。

→みどりの村中央公園を代替地候補とする。

第1号議案7 親善事業 粟津リーダー（別紙総会資料参照 7P）

事業目的：菩提寺学区7区親善が図れる事業の実施

実施期間：H30.4.1～H31.3.31

事業・予算計画

親善グラウンド・ゴルフの開催

予算 100,000 円

事業実績・会計報告

親善グラウンド・ゴルフの開催

開催日：H30.11.10（土）9:15～12:30

参加者：84名（申込93名 当日欠席9名）

準備委員会 1回開催、地域役員説明会 2回開催

賞状・賞品費 76,682 円

消耗品費 0 円

放送設備借用謝礼 0 円

レクレーション保険費 4,650 円

支出合計 77,332 円

予算残高 22,668 円

事業収入 0 円

○好天に恵まれ問題なく実施することができた。運営サポーターのご協力により準備および本番が

スムーズであった。

○事業目的である高齢者と若年者の交流もできていたと感じる。

○次年度は継続とするが、今後の「まち協」運営を考慮すると、若年者対象の事業も必要である。

第1号議案8 土曜日事業支援 永田リーダー（別紙総会資料参照 8P）

事業目的：地域ボランティアの協力を得て小学生の育成を図る

実施期間：H30.4.1～H31.3.31

事業・予算計画

① 土曜日事業企画会議

② 年間10回の土曜日事業の実施（1～10回の傷害保険を参加者全員に掛ける）

予算 120,000円

事業実績・会計報告

年間10回の土曜日事業の実施

1回	6月9日(土)	水鉄砲づくり	まちセン	113名	工作材料	4,248円
2回	7月25日(水)	夏休み教室	菩小	57名		
2回	7月25日(水)	夏休み教室	北小	85名		
3回	8月1日(水)	夏休み教室	菩小	56名		
3回	8月1日(水)	夏休み教室	北小	94名	かき氷材料	10,511円
4回	8月7日(火)	夏休み教室	絵画 菩小	60名		
4回	8月7日(火)	夏休み教室	絵画 北小	88名		
5回	8月22日(水)	歴史検定	まちセン	44名		
6回	8月25日(土)	ペットボトルロケット	合同 菩小	47名	飲料	4,800円
7回	9月15日(土)	魚つかみ	まちセン	55名	保険料	952円
8回	12月8日(土)	年賀状作り	菩小	15名	ハガキ等	10,052円
8回	12月8日(土)	年賀状作り	北小	29名		
9回	12月26日(金)	お書初め	菩小	24名	書道用紙等	4,868円
9回	12月26日(金)	お書初め	北小	36名		
10回	2月16日(土)	竹ぼうきづくり	まちセン	56名	工作材料	5,922円
合計人数				859名		

行事レクリエーション保険5回分傷害保険料ボランティア含む 13,328円

支出合計 54,681円

予算残高 65,319円

事業収入 0円

○魚つかみは当日雨のためまちづくりセンターに変更

受託事業会計報告 木ノ下会長（別紙総会資料参照 9P）

平成30年度 指定管理事業決算書

菩提寺まちづくりセンター、菩提寺コミュニティセンター、菩提寺多目的運動広場の管理を市から受託。

収入の部

予算 16,812,000円 実績 16,951,499円 予算対比 100.8%

支出の部

予算 16,508,640円 実績 16,191,048円 予算対比 98.1% 収支差額 760,451円

○報告のみ

第2号議案 1～2 平成30年度 まちづくり協議会 決算報告 中村会計

(別紙総会資料参照 10P～11P)

収入の部

繰越金 予算 562,037円 実績 562,037円 比較増減 (前年度繰越金)

合計 予算 4,135,877円 実績 4,554,475円 比較増減 418,598円

支出の部

当初予算 4,135,877円 予算現額及び流用 -52,920円 現計予算 4,082,957円

実績 3,804,510円 次年度繰越金 749,965円

準備金(1年間のみ積立) 当初予算 500,000円 実績 500,000円 (高額備品※竹粉碎機 購入積立)

○予備費 当初予算 61,637円 現計予算 61,637円 実績 249,572円 予算残額 -187,935円

台風復旧費(まち協倉庫4台が移動したため固定)、弔慰金、軽トラ経費(車検・保険)

第2号議案 3 平成30年度会計監査報告 官田監事 (別紙総会資料参照 12P)

平成30年度菩提寺まちづくり協議会の事業及び収支決算について、出納簿をはじめ関係諸帳簿ならびに証拠書類等を対照調査した結果、その執行に対し適正に事務処理されているので正当であることを認める。

第1号から第2号議案まで挙手にて承認されました。

第3号議案 役職変更 栗津副会長 (別紙総会資料参照 13P)

役職	氏名	所属区
会長	川上 昭	みどりの村
事務局長兼センター長	木ノ下 良三	北山台

任期：平成31年度総会から、令和2年度総会まで (役職残任期間)

変更理由：平成31年度から始まる介護保険制度地域支えあい推進員業務のセンター委託(センター長兼任)を受けられる体制にするため

第3号議案は挙手にて承認されました。

承認後、新会長の挨拶。

第4号議案 菩提寺まちづくり協議会会則変更 川上新会長 (別紙総会資料参照 14P～15P)

第3条1項(3)

【変更前】 ボランティア・NPOの育成を行い会員と一体となった参加型活動を行う。

【変更後】 ボランティア・NPOとの協働を推進し、会員と一体となった参加型活動を行う。

【変更理由】 現状の活動状況に合わせる

第5条2項

【変更前】 本会は第2条の目的を達成するため、「総会」、「合同役員会」、「運営委員会」を置く。

【変更後】 本会は第2条の目的を達成するため、「総会」、「合同役員会」、「運営委員会」を置く。また、必要に応じて、八役会議(会長・副会長・事務局長・会計・各運営委員長)を開き、合同役員会にて審議する議案についての素案を作成する。”

【変更理由】 新設の「八役会議」の目的の明確化

第8条

【変更前】 本会に次の委員を置く

- (1) 運営委員 21名以上
- (2) 運営委員は各区自治会より3名以上選出し合計21名以上とする。
- (3) 運営委員は総会の代議員資格を持つ。

【変更後】 (削除)

【変更理由】 現状との乖離

第8条

【変更前】 (上記にて削除)

【変更後】 運営委員長は活動にふさわしいと判断した時、新規会員を推薦し合同役員会の承認を得た上で運営委員に加える事が出来る

【変更理由】 第30条3項より移動

第17条

【変更前】 代議員は各区から運営委員及び当該年度の自治会員の中から6名を選出する。

【変更後】 代議員は各区から、運営委員及び自治会員の中から計6名を選出する。

【変更理由】 計6名の内訳の自由度を増す

第17条2項

【変更前】 (新設)

【変更後】 第7条に定める役員および運営委員長は代議員の資格を持たない。

【変更理由】 代議員資格の明確化(特に運営委員長)

第20条5項

【変更前】 第2項の規定により議決権を行使する者は総会に出席したものとみなす。

【変更後】 第2項の規定により議決権を行使する者は総会に参加したものとみなす。

【変更理由】 「出席」と「参加」の区別。出席+委任状提出者を「出席」と「参加」の区別。出席+委任状提出者を「参加」とする。

第20条6項

【変更前】 運営委員長に選出された該当区からは別に必要人数を選出する。

【変更後】 代議員が役員または運営委員長に選出された該当区からは別に必要人数を選出する。

【変更理由】 文章の意味明確化

第21条2項

【変更前】 (新設)

【変更後】 議長は賛否を問う場合の議決権を持たない。

【変更理由】 議長の議決権の明示

第22条

【変更前】 総会は代議員の2分の1以上の出席がなければ会議を開催する事が出来ない。

【変更後】 総会は代議員の2分の1以上の参加がなければ会議を開催する事が出来ない。

【変更理由】 「出席」と「参加」の区別。出席+委任状提出者を「参加」とする。

第22条2項

【変更前】 総会の議決は出席した代議員の過半数をもって決し、賛否同数の時は議長の決するところによる。

【変更後】 総会の議決は参加した代議員の過半数をもって決し、賛否同数の時は議長の決するところによる。

【変更理由】 「出席」と「参加」の区別。 出席+委任状提出者を「参加」とする。

第26条6項

【変更前】 事務局員採用の審査を行う。

【変更後】 (削除)

【変更理由】 実態との乖離

第26条7項

【変更前】 事務局長及び事務局員の勤務・給与等に関する事項を審議する。

【変更後】 (削除)

【変更理由】 実態との乖離

第26条8～10項

【変更前】 項番号 8・9・10

【変更後】 項番号 6・7・8

【変更理由】 同条6項・7項の削除に伴う項番変更

第30条3項

【変更前】 運営委員長は活動にふさわしいと判断した時、第8条の運営委員以外の会員を推薦し合同役員会の承認を得た上で運営委員に加える事が出来る。

【変更後】 (削除)

【変更理由】 第8条へ移動

第31条2項

【変更前】 事務局内に以下の部署、担当を置く必要に応じて置くことができる。

- ・広報部 広報担当 1名
- ・事務部 書記担当 2名
- ・事務担当 2名

【変更後】 事務局内に以下の部署、担当を置く必要に応じて置くことができる。

- ・広報担当
- ・書記担当
- ・事務担当

【変更理由】 実態との乖離

第31条3項

【変更前】 事務局長及び事務員に給与を支払う事ができる。

【変更後】 (削除)

【変更理由】 実態との乖離

第35条6項

【変更前】 活動費を下記役職に支給することができる。

- ・会長、副会長、会計、監事
- ・事務局員
- ・運営委員長、運営副委員長、リーダー
- ・会長が必要と認めた人

【変更後】 活動費を下記役職に支給することができる。

- ・会長、副会長、会計、監事
- ・事務局員
- ・運営委員長、リーダー
- ・会長が必要と認めた人

【変更理由】 活動実態に合わせ、運営副委員長を外す

第35条7項

【変更前】 (新設)

【変更後】 合同役員会及び運営委員会参加者に弔事があった場合は菩提寺まちづくり協議会より供花を贈る。

【変更理由】 慶弔についての記述が無かったため

附則第2条4項

【変更前】 (新設)

【変更後】 ・旧「菩提寺青少年育成学区民会議」の事業を継続実施し、対外的には次の事を実施する。

- ① 湖南省青少年育成市民会議に代表1名を理事として選出し、理事会および湖南省青少年市民会議が行う事業を共に行う。
- ② 湖南省青少年育成市民会議に評議員2名を選出し、評議員会（総会）において議案の議決を行う。
- ③ 湖南省青少年育成大会および滋賀県育成県民会議が主催する各種イベントに参加協力をする。
- ④ 湖南省青少年育成市民会議に対して、各事業の実施報告を湖南省青少年育成市民会議所定の様式により行う。(添付資料に関しては、まちづくり協議会の資料による報告も可)

【変更理由】 子ども育成委員会における青少年学区民会議関連事業の明細化

第4号議案は挙手にて承認されました。

第5号議案 平成31年度 事業計画・予算計画

第5号議案1 福祉・安全委員会 浅井 長美委員長(別紙総会資料参照 16P)

事業目的：安全な地域づくりの推進および子育て支援の充実

- | | |
|---------------------------|-----------|
| ① 大規模災害に備えての地域支えあい体制構築 | 50,000 円 |
| ② 認知症独り歩き高齢者の発見保護・訓練実施 | 60,000 円 |
| ③ 地域特性に合わせた生活支援活動への参画 | 30,000 円 |
| ④ 子ども食堂（菩提寺「すくすく食堂」）の継続開催 | 450,000 円 |
| ⑤ 合同事業 | -円 |

合計 590,000 円

(内)地域活性化先進モデル事業 300,000 円

第5号議案2 文化芸術委員会 田中委員長(別紙総会資料参照 17P)

事業目的：自然と歴史文化を生かしたまちづくり

- | | |
|----------------------|----------|
| ① 歴史文化資料室の維持管理と企画展開催 | |
| ・フェスタに合わせて企画展を開催する。 | 80,000 円 |
| ・歴史講座の開催 年3回開催 | 60,000 円 |

・博物館協議会の参加	20,000円
② 菩提寺山の散策路の整備	
・歴史の小径の整備作業	30,000円
・散策路の草刈り、散策路の補修	30,000円
③ まちセンのロビーを利用した展示会の開催	
・小学生の歴史パネルの展示	30,000円
・年始書初め展	10,000円
④ 菩提寺の歴史の伝承	
・土曜日事業を通じてワークショップを開催	10,000円
・子どもたちを対象にした菩提寺にある史跡の見学会開催	20,000円

合計 290,000円

第5号議案3 地域活性化委員会 浅井基義地域活性化委員長(別紙総会資料参照 18P)

事業目的：地域に、うるおいのあるまちをつくろう

① 地産地消の推進	
・シイタケの育成と販売、ひらたけの原木作成と販売	30,000円
・タケノコの販売	3,000円
・カブト虫の育成と販売	15,000円
② 自然を大切にし、触れ合うまちづくり	
・各区、自治会単位で竹の子掘りの実施	0円
・竹材の加工品の作成	0円
・施設の整備と充実	120,000円
・竹林全体の整備	100,000円
・粉碎機のメンテナンス費用	50,000円
・竹林北山台側の草刈	60,000円
・地域のボランティアの皆様、甲西北中学との協力関係をつくる	20,000円

合計 398,000円

第5号議案4 子ども育成委員会 東良子ども育成委員長(別紙総会資料参照 19P)

事業目的：「地域の子どもは地域で守り育てる」をスローガンに、子ども達の健全育成を図る。

① 地域の大人と子ども達との秩序あるつながりを創る	50,000円
② 子ども達と保護者が、地域と世代間交流する場を創る	
・ペットボトルロケット大会(土曜日事業の支援)	80,000円
・ハリキリンピック(まちづくりフェスタ)	160,000円
・すくすく広場	120,000円
③ 事業目的達成の為、青少年育成市民会議と連携する	0円

合計 410,000円

第5号議案5 まちづくりフェスタPJ 木ノ下新事務局長(別紙総会資料参照 20P)

事業目的：菩提寺学区住民が主体となり一堂に会する親善事業の実施

① まちづくりフェスタ準備委員会の開催	
② まちづくりフェスタ実行委員会の開催	
③ まちづくりフェスタ事前準備とフェスタの開催(10月27日)	300,000円

合計 300,000 円

第 5 号議案 6 親善事業 PJ 栗津副会長(別紙総会資料参照 21P)

事業目的：菩提寺学区 7 区親善が図れる事業の実施

親善グラウンド・ゴルフ大会の開催 100,000 円

合計 100,000 円

今年度は従来通りですが、次年度以降はもっと若者が参加できるような企画にしていきたい。

第 5 号議案 7 土曜日事業支援事業 PJ 永田リーダー(別紙総会資料参照 22P)

事業目的：地域ボランティアの協力を得て小学生の育成を図る

事業計画全 10 回 65,000 円

行事(レクリエーション保険)1~10 回傷害保険料 28,000 円

合計 93,000 円

第 5 号議案 平成 31 年度 指定管理事業予算 川上新会長(別紙総会資料参照 23P)

収入の部

菩提寺まちづくりセンター 12,170,000 円

菩提寺コミュニティセンター 4,752,000 円

菩提寺多目的運動広場 590,417 円

合計 17,512,417 円 比較増減 560,918 円

支出の部

菩提寺まちづくりセンター 12,170,000 円

菩提寺コミュニティセンター 4,752,000 円

菩提寺多目的運動広場 590,417 円

合計 17,512,417 円 比較増減 1,321,369 円

第 6 号議案 1 平成 31 年度 菩提寺まちづくり協議会予算 川上新会長(別紙総会資料参照 24・25P)

収入の部

合計 30 年度実績 4,554,475 円

31 年度予算 6,935,965 円

比較増減 2,381,490 円 (要因)第 2 層生活支援体制整備事業委託料の増加

支出の部

小計 30 年度実績 3,804,510 円

31 年度予算 6,935,965 円

比較増減 3,131,455 円

合計 30 年度実績 4,554,475 円

31 年度予算 6,935,965 円

比較増減 2,381,490 円 (要因)第 2 層地域支えあい推進員経費の繰出金(指定管理事業へ)

第 5 号議案から第 6 号議案までの質疑 なし

第 5 号議案・6 号議案は挙手にて承認されました。

議長) それでは、全ての審議が終わりました。

議長、書記の解任

閉会の辞 これにて平成 31 年度まちづくり協議会通常総会を終了します。ありがとうございました。
以上

会長承認

議事録署名人

議事録署名人